

第5回審議会での意見・要望に対する回答及び事務局での訂正事項

No.	分野	項目	頁	意見・要望	担当課	回答(具体的な対応等)
1	まちの将来像	【第5回審議会 意見・要望】 説明文	P1	「まちの将来像のキーワードとして使用する「ミライ」という表現には…」という文章がありますが、これはミライということの補足的な説明文なら※印か何か付けた方がいいのではないかと思います。	企画課	ご指摘のあった文章は、まちの将来像の内容に関する説明文の一部となっており、その中でも将来像におけるキーワード「ミライ」に込められた意図を計画書の冒頭で読者に理解していただき、その後のページで繰り返し出てくる「ミライ」を違和感なく受け入れていただくための重要な文章であると考えております。 このことから、脚注での説明とはせずに説明文の一部の取扱いのままとし、修正を加えないことといたしました。
2	総合戦略	【事務局での訂正】 つながる上市 KPIの文言の脚注	P15	【訂正理由】 KPI指標である「中学生の自己有用感」について、「自己有用感」の文言の意味が、読み手にとって分かりづらい。	教育委員会 事務局	【訂正内容】 脚注にあったKPI指標の数値の算定根拠については、資料編で示すこととし、「自己有用感」の脚注を追加いたしました。 【脚注】 誰かの役に立ったり、誰かから必要とされている満足感
3	将来に向けたまちづくりの課題	【第5回審議会 意見・要望】 (4)安全・安心な地域社会づくり	P33	3つ目に「本町は、近年においては大規模な災害をあまり受けたことがなく、災害リスクが比較的低いまちです。」と記載ありますが、最近の地球温暖化による大型台風での豪雨災害が各地で発生しており、上市町でも小さい川が氾濫する寸前になったりしております。 それなので、大震災だけではなく、台風による豪雨災害というような文言を文中に入れた方が、より危機感を感じることができていいと思う。	企画課	該当箇所の文章の中に、水害に関する内容を追加いたしました。 【修正後】 ・本町は、近年においては大規模な災害をあまり受けたことがなく、災害リスクが比較的低いまちです。しかしながら、平成23(2011)年に発生した東日本大震災の教訓や近年、全国各地で多発している水害等もあって、町民の地震や水害など防災に対する意識は高まりつつあります。災害に強い道路、水道や避難所の確保、公共施設や住宅の耐震化などの「国土強靱化」を進めるとともに、防災意識の高揚や、自主的な防災活動の一層の推進を図ることなどが課題となっています。
4	つながる2 教育・文化	【事務局での訂正】 2-3スポーツの振興	P47	【誤】 数値目標の指標にある「eスポーツ講座体験者数(公共施設等)」に関する主な取組が記載されていない。	企画課	【訂正内容】 主な取組に「eスポーツ振興事業」を追加しました。
5	つながる2 教育・文化	【事務局での訂正】 2-4地域文化の振興	P48、49	【誤】 施策の内容「2-4-2ふるさと学習の充実」に、他の施策の内容が含まれている。	企画課	【訂正内容】 「2-4-2ふるさと学習の充実」の施策内容に掲載されていた「★ 事業者の協力による「歴史と文化の薫り高いまちづくり」を推進します。」を「2-4-3文化・芸術活動の推進」の項目の施策内容へ移動いたしました。
6	にぎわう1 産業	【第5回審議会 意見・要望】 1-2商工業の振興	P55	2つ目の○の「企業誘致」について、企業を誘致することは、良い面ばかりではなくデメリットもある。そういった事例が全国にあれば、調査する必要があるのではないか。 地元の企業が人手不足で困っている中、誘致した企業に社員が移ることも心配。それによって地元企業が衰退していくことになれば、地域の活性化から離れていく。 地域の長期的なビジョンに基づいて戦略的に誘致する企業を選択することが必要であり、上市町の特性にあった企業を誘致することが大事である。	企画課 産業課	企業を誘致する際には、特に既存の企業へ及ぼす影響を考慮する必要があると考えており、今後の誘致活動においても十分注意してまいります。 また、現在、上市高校のキャリア教育を推進していますが、既存の町内企業の人材確保を支援することも目的の一つとしております。